

平成 22 年度補正予算

6月定例議会は、6月2日から15日までの14日間の会期で開催されました。一般会計補正予算をはじめ、特別職の職員の給与に関する条例の改正など12議案を審議しました。



建替工事が行われる剣第2保育所

保育所等整備事業費や法人町民税の 還付に関する経費など

一般会計1億1830万円を追加

一般会計補正予算

(全員賛成で可決)

本補正予算は、建物の老朽化に伴う剣第2保育所の建替工事費や、企業の業績の落ち込みによる法人町民税の還付金、既存小規模福祉施設スプリンクラー設置費、平成22年度中の供用開始を予定している、(仮称)筑豊インターチェンジ開通式事業費などの追加を盛り込んだ内容となっています。

これらの財源として、国庫補助金、県補助金、財政調整基金などを充て、歳入歳出それぞれ1億1830万円を追加し、予算総額を59億7898万円としています。

補正の主なもの

歳入(収入)	
国庫補助金追加	895万円
県補助金追加	6,711万円
財政調整基金繰入金追加	4,683万円
歳出(支出)	
老人福祉総務費スプリンクラー等設置費追加	908万円
児童福祉施設費追加	9,026万円
税務総務費税収入の還付金追加	1,600万円
インターチェンジ開通式事業費追加	350万円

その他の予算

その他の4件の補正予算について、承認・可決しました。

○(専決) 国民健康保険事業特別会計

(全員賛成で承認)

○(専決) 老人保健特別会計

(全員賛成で承認)

○ 流域関連公共下水道事業特別会計

(全員賛成で可決)

○ 水道事業会計

(全員賛成で可決)